

標十五句

松岡隆子選

凧や卓にことりとマゲカップ
饒舌のふつとさみしき枇杷の花
あをあをと闇のはじめヤクリスマス
朴の木に着くまでずっと朴落葉
独り居の寝起きの部屋を掃納
煤逃げの行き場のなくて水辺かな
慰めの言葉かばかり冬椿
石段のその上の空神の旅
水べりの日向臭くて枯れ急ぐ
焼いもを持たせてもらふ女の子
頼りなき耳に手を添へ十二月
栞りしは頑張つた日の冬紅葉
号外の声を暖らして冬帽子
敗荷を見に来たといふ人と居る
乗り継ぎの棚に戻して膝毛布

松浦いね子
梶浦道成
町田洋子
田坂孝志
菅原永子
佐藤郭子
小山陽子
生方ふよう
濱地恵理子
広渡詩乃
高橋愛子
平沢千恵子
唐木和世
川上昌子
松原ふみ子